

令和8年9月25日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料 ※9月25日（金）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担 当 課	担 当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済 振興センター	調査広報担当	北野	058-277-1085

景況アンケート調査結果

概況：景況感は上昇（製造業は2期ぶり、非製造業は3期ぶり）

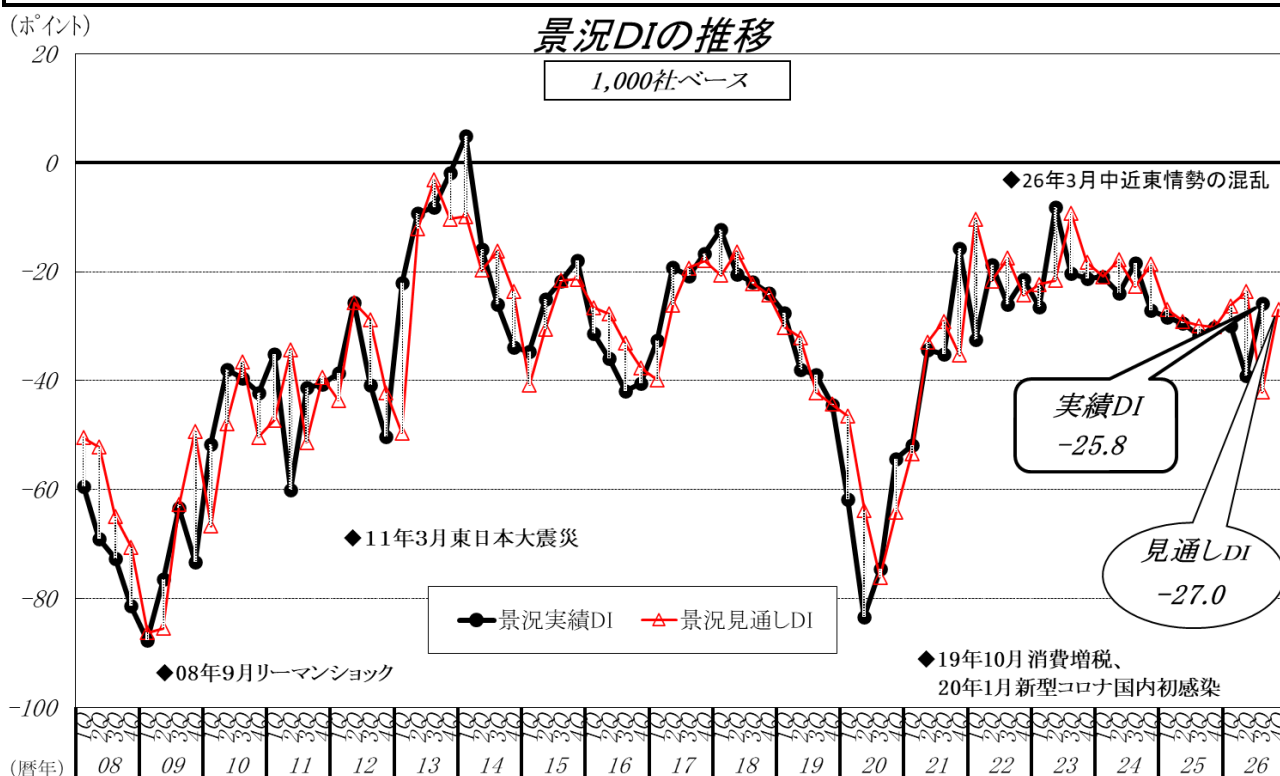
来期は、製造業、非製造業ともに低下する見通し。

【2026年 7 - 9月期実績】

- 景況DIは全体で2期ぶりの上昇
- 売上高DIは2期連続の上昇、輸出向け売上高DIは3期ぶりの低下
- 生産量DIは2期ぶりの上昇、受注量DIは5期ぶりの上昇、在庫量DIは2期ぶりの上昇
- 販売価格DIは2期連続の上昇、仕入価格DIは2期ぶりの低下（改善）、採算DIは3期ぶりの上昇
- 資金繰りDIは5期ぶりの上昇、借入難易感DIは横ばい
- 設備投資実施は3期ぶりの上昇、設備投資意欲DIは3期ぶりの上昇
- 雇用状況DIは2期ぶりの低下

【2026年 10 - 12月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに低下の見通し

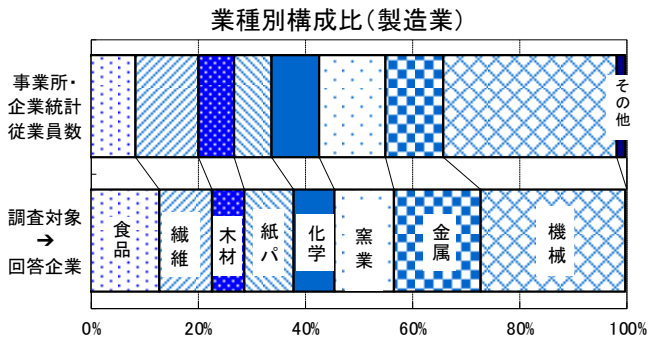
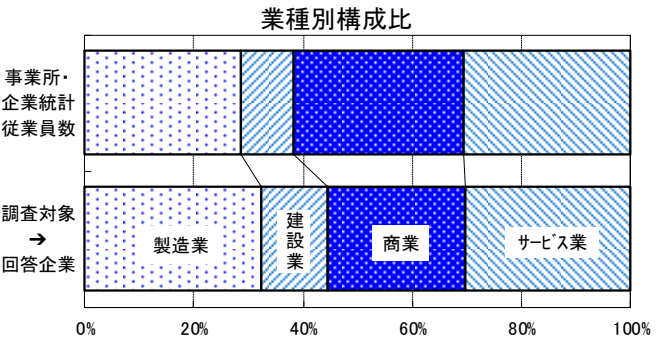


調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2026年9月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1,000
有効回答数	574
有効回答率	57.4%

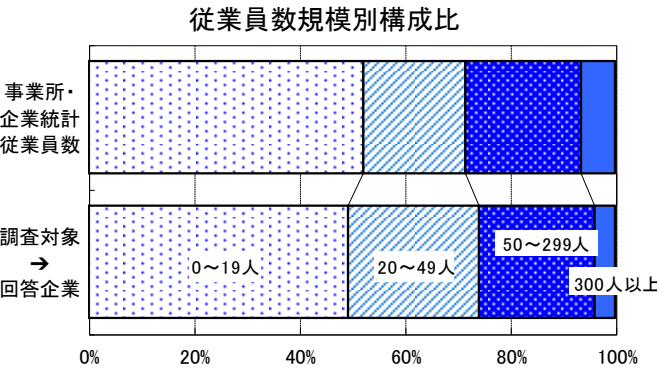
1 業種別

区分		調査サンプル		事業所・企業統計	
		回答 件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
2 区 分	合計	574	100.0	886,041	100.0
	製造業	185	32.2	253,924	28.7
	非製造業	389	67.8	632,117	71.3
4 区 分	合計	574	100.0	886,041	100.0
	製造業	185	32.2	253,924	28.7
	建設業	71	12.4	84,396	9.5
	商業	145	25.3	277,851	31.4
	サービス業	173	30.1	269,870	30.5
業 種 別	合計	574	100.0	886,041	100.0
	食品	24	4.2	21,461	2.4
	繊維・衣服	18	3.1	29,408	3.3
	木材・家具	11	1.9	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	17	3.0	17,808	2.0
	化学・プラスチック	14	2.4	22,862	2.6
	窯業土石	21	3.7	31,402	3.5
	金属製品	30	5.2	26,907	3.0
	機械	50	8.7	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	71	12.4	84,396	9.5
	運輸・通信	30	5.2	44,569	5.0
	卸売	42	7.3	59,752	6.7
	小売	91	15.9	148,115	16.7
	飲食店	11	1.9	69,984	7.9
	サービス	144	25.1	225,301	25.4



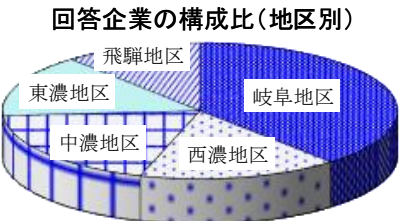
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	574	100.0	886,041	100.0
0～19人	282	49.1	462,410	52.2
20～49人	143	24.9	170,399	19.2
50～299人	125	21.8	196,045	22.1
300人以上	24	4.2	57,187	6.5



3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	574	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	221	38.5	344,125	38.8
西濃地区	94	16.4	158,313	17.9
中濃地区	109	19.0	159,467	18.0
東濃地区	85	14.8	144,816	16.3
飛騨地区	65	11.3	79,320	9.0



(注)構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2026 年 第 3 四半期）」

概況：景況感は上昇（製造業は2期ぶり、非製造業は3期ぶり）

来期は、製造業、非製造業ともに低下する見通し。

今回の調査結果の概要

- 景況D I は、製造業で 16.9 ポイント上昇、非製造業で 11.4 ポイント上昇、全体で 13.2 ポイント上昇（原数値▲25.8）となった。来期の見通しは、製造業で 0.2 ポイント低下、非製造業で 2.0 ポイント低下、全体では 1.2 ポイントの低下を予想している。
- 業種 4 区分でみると、景況D I の前期からの増減は、製造業 16.9 ポイント、建設業 7.7 ポイント、商業 3.2 ポイント、サービス業 19.1 ポイントの上昇、4 区分全てで上昇となった。
- 景況D I について製造業を業種別にみると、「金属製品」（+35.8 ポイント）、「機械」（+28.8 ポイント）、「化学・プラスチック」（+22.2 ポイント）、「窯業土石」（+14.3 ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+6.3 ポイント）、「食品」（+5.8 ポイント）で上昇、「繊維・衣服」（▲9.1 ポイント）、「木材・家具」（▲5.2 ポイント）で低下した。
- 景況D I について非製造業を業種別にみると、「サービス（余暇関連）」（+33.5 ポイント）、「サービス（企業関連）」（+16.0 ポイント）、「運輸・通信」（+11.8 ポイント）、「建設」（+7.7 ポイント）、「卸売」（+6.2 ポイント）、「小売」（+2.2 ポイント）で上昇、「飲食店」は横ばいであった。
- 生産活動に関わるD I では、製造業の売上高D I ・生産量D I ・受注量D I ・在庫量D I で上昇。輸出D I は低下した。非製造業の売上高D I ・受注量D I ・在庫量D I で上昇。生産量D I で低下した。
来期の見通しは、製造業の在庫量D I で上昇。売上高D I ・輸出D I ・生産量D I ・受注量D I で低下を予想している。非製造業の生産量D I で横ばい。売上高D I ・受注量D I ・在庫量D I で低下を予想している。
- 販売活動に関わるD I では、販売価格D I は製造業で上昇、非製造業で低下。仕入価格D I は製造業で低下（改善）、非製造業で上昇（悪化）した。採算D I は製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、販売価格D I は製造業、非製造業ともに低下を予想。仕入価格D I は製造業、非製造業ともに低下（改善）を予想。採算D I は製造業で上昇、非製造業で低下を予想している。
- 資金繰りに関わるD I では、資金繰りD I は製造業、非製造業ともに上昇した。借入難易感D I は製造業で上昇、非製造業で低下した。
来期の見通しは、資金繰りD I は製造業、非製造業ともに上昇を予想している。借入難易感D I は製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- 設備投資実施状況において、実施した企業は全体で 1.5 ポイント上昇、設備投資意欲D I は製造業、非製造業ともに上昇した。
来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で上昇を予想。設備投資意欲D I は製造業で低下、非製造業で上昇を予想している。
- 雇用状況D I は、製造業、非製造業ともに低下した。
来期の見通しは、製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で 16.9 ポイント、非製造業で 11.4 ポイントとともに上昇、全体で 13.2 ポイント上昇となった。

製造業では「金属製品」(+35.8 ポイント)、「機械」(+28.8 ポイント)、「化学・プラスチック」(+22.2 ポイント)、「窯業土石」(+14.3 ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+6.3 ポイント)、「食品」(+5.8 ポイント)で上昇。「繊維・衣服」(▲9.1 ポイント)、「木材・家具」(▲5.2 ポイント)で低下した。非製造業では、「サービス(余暇関連)」(+33.5 ポイント)、「サービス(企業関連)」(+16.0 ポイント)、「運輸・通信」(+11.8 ポイント)、「建設」(+7.7 ポイント)、「卸売」(+6.2 ポイント)、「小売」(+2.2 ポイント)で上昇、「飲店」で横ばいとなった。来期は、製造業で 0.2 ポイント、非製造業で 2.0 ポイントとともに低下、全体では 1.2 ポイントの低下を予想している。

売上高D Iは、製造業で 18.4 ポイント、非製造業で 4.5 ポイントとともに上昇し、全体で 9.0 ポイント上昇と 2 期連続で上昇した。製造業では「金属製品」(+39.4 ポイント)、「機械」(+26.0 ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+23.6 ポイント)、「化学・プラスチック」(+23.6 ポイント)、「窯業土石」(+14.4 ポイント)、「食品」(+8.4 ポイント)、「繊維・衣服」(+6.9 ポイント)で上昇、「木材・家具」(▲39.7 ポイント)で低下した。非製造業では「運輸・通信」(+19.8 ポイント)、「小売」(+14.1 ポイント)、「サービス(企業関連)」(+7.9 ポイント)、「サービス(企業関連)」(+0.1 ポイント)で上昇、「飲食店」(▲29.1 ポイント)、「建設」(▲8.3 ポイント)、「卸売」(▲8.0 ポイント)で低下した。来期は、製造業で 5.9 ポイント、非製造業で 5.7 ポイントとともに低下、全体で 5.9 ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で 0.9 ポイント低下と 3 期ぶりに低下した。業種別では「食品」(+18.2 ポイント)、「化学・プラスチック」(+0.6 ポイント)で上昇、「繊維・衣服」、「紙・パルプ・印刷」で横ばい、「木材・家具」(▲50.0 ポイント)、他 3 業種で低下となった。来期は、全体で 1.8 ポイント低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で 20.2 ポイント上昇、非製造業(建設業のみ)で 15.6 ポイント低下し、全体で 10.4 ポイント上昇と 2 期ぶりに上昇した。製造業では「金属製品」(+32.9 ポイント)、「機械」(+29.9 ポイント)、「化学・プラスチック」(+29.5 ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+23.9 ポイント)、他 3 業種で上昇、「木材・家具」(▲35.7 ポイント)で低下した。来期は、製造業で 2.7 ポイントで低下、非製造業(建設業のみ)で横ばい、全体で 1.9 ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業で 16.9 ポイント、非製造業で 3.7 ポイントとともに上昇し、全体で 8.1 ポイント上昇と 5 期ぶりに上昇した。製造業では「金属製品」(+39.6 ポイント)、「化学・プラスチック」(+32.0 ポイント)、他 5 業種で上昇、「木材・家具」(▲39.2 ポイント)で低下した。非製造業では「サービス(企業関連)」(+14.4 ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+13.7 ポイント)、他 3 業種で上昇、「飲食店」(▲20.9 ポイント)、「建設」(▲16.1 ポイント)で低下した。来期は、製造業で 4.9 ポイント、非製造業で 2.6 ポイントとともに低下、全体で 3.4 ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で 0.1 ポイント、非製造業(サービス業を除く)で 10.0 ポイントとともに上昇し、全体で 5.6 ポイント上昇と 2 期ぶりに上昇した。製造業では「金属製品」(+16.5 ポイント)、「化学・プラスチック」(+15.5 ポイント)、他 2 業種で上昇、「木材・家具」(▲51.1 ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲29.4 ポイント)、他 2 業種で低下した。非製造業では「小売」(+21.3 ポイント)、「卸売」(+16.8 ポイント)で上昇、「飲食店」(▲29.1 ポイント)、「建設」(▲3.5 ポイント)で低下した。来期は、製造業で 2.2 ポイント上昇、非製造業で 7.7 ポイント低下、全体で 3.2 ポイントの低下を予想している。

販売価格D Iは、製造業で 3.2 ポイント上昇、非製造業で 0.7 ポイント低下し、全体で 0.7 ポイント上昇と 2 期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(+19.9 ポイント)、「食品」(+16.7 ポイント)、他 4 業種で上昇、「繊維・衣服」(▲24.8 ポイント)「紙・パルプ・印刷」(▲17.3 ポイント)低下した。非製造業では「卸売」(+22.4 ポイント)、「サービス(企業関連)」(+14.0 ポイント)、他 1 業種で上昇、「運輸・通信」(▲15.3 ポイント)、「建設」(▲15.2 ポイント)、他 2 業種で低下した。来期は、製造業で 3.2 ポイント、非製造業で 7.9 ポイントとともに低下、全体で 6.4 ポイントの低下を予想している。

仕入価格D Iは、製造業で8.7ポイント低下（改善）、非製造業で1.7ポイント上昇（悪化）し、全体で1.6ポイント低下（原数値74.7）と2期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」（+16.5ポイント）、「窯業土石」（+4.8ポイント）で上昇（悪化）、「化学・プラスチック」（▲22.7ポイント）、「繊維・衣服」（▲21.9ポイント）、他4業種で低下（改善）した。非製造業では「飲食店」（+27.3ポイント）、「卸売」（+10.4ポイント）他3業種で上昇（悪化）、「建設」（▲3.7ポイント）、「小売」（▲0.9ポイント）で低下（改善）した。来期は、製造業で7.7ポイント、非製造業で12.3ポイントとともに低下（改善）、全体で10.8ポイントの低下（改善）を予想。

採算D Iは、製造業で14.5ポイント、非製造業で8.3ポイントとともに上昇、全体で10.3ポイント上昇と3期ぶりに上昇。製造業では「紙・パルプ・印刷」（+33.6ポイント）、「窯業土石」（+28.7ポイント）、「金属製品」（+28.7ポイント）、他3業種で上昇。「木材・家具」（▲38.7ポイント）、「繊維・衣服」（▲15.3ポイント）低下した。非製造業では「サービス（余暇関連）」（+27.7ポイント）、「卸売」（+12.2ポイント）、「建設」（+11.6ポイント）他2業種で上昇、「飲食店」（▲25.5ポイント）、「運輸・通信」（▲12.9ポイント）で低下した。来期は、製造業で3.2ポイント上昇、非製造業で0.6ポイント低下、全体で0.6ポイントの上昇を予想している。

資金繰りD Iは、製造業で3.9ポイント、非製造業で1.5ポイントとともに上昇、全体で2.3ポイント上昇と5期ぶりに上昇した。製造業では「木材・家具」（+9.6ポイント）、「金属製品」（+9.5ポイント）、「食品」（+8.3ポイント）他1業種で上昇、「窯業土石」で横ばい、「繊維・衣服」（▲10.5ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲3.3ポイント）、他1業種で低下した。非製造業では「サービス（余暇関連）」（+10.9ポイント）、「運輸・通信」（+3.3ポイント）、他2業種で上昇、「飲食店」（▲13.6ポイント）、「建設」（▲1.4ポイント）、「卸売」（▲0.9ポイント）で低下した。来期は、製造業で2.0ポイント、非製造業で0.3ポイントとともに上昇、全体で0.9ポイントの上昇を予想している。

借入難易感D Iは、製造業で4.4ポイント上昇、非製造業で2.2ポイント低下し、全体で横ばいであった。製造業では「紙・パルプ・印刷」（+26.0ポイント）、「木材・家具」（+11.6ポイント）、他4業種で上昇、「繊維・衣服」で横ばい、「化学・プラスチック」（▲7.1ポイント）で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+10.3ポイント）他1業種で上昇。「サービス（企業関連）」（▲8.1ポイント）、他4業種で低下した。来期は、製造業で2.2ポイント、非製造業で2.1ポイントとともに低下、全体で2.2ポイントの低下を予想している。

設備投資実施率（％）は、製造業で2.3ポイント、非製造業で1.2ポイント上昇し、全体で1.5ポイント上昇と3期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」（+10.4ポイント）、「金属製品」（+8.1ポイント）、他3業種で上昇、「繊維・衣服」（▲13.9ポイント）、「化学・プラスチック」（▲5.5ポイント）、「食品」（▲0.8ポイント）で低下した。非製造業では「飲食店」（+20.0ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+17.1ポイント）、他2業種で上昇、「サービス（企業関連）」（▲4.9ポイント）、「卸売」（▲4.2ポイント）、他1業種で低下した。来期は、製造業で7.8ポイント上昇、非製造業で2.2ポイント低下、全体で1.1ポイントの上昇を予想している。

設備投資意欲D Iは、製造業で15.6ポイント、非製造業で3.6ポイントとともに上昇し、全体で7.5ポイント上昇と3期ぶりに上昇した。製造業では「窯業土石」（+35.5ポイント）、「金属製品」（+29.5ポイント）、他業種4種で上昇、「化学・プラスチック」で横ばい、「繊維・衣服」（▲10.7ポイント）で低下した。非製造業では、「運輸・通信」（+15.2ポイント）、「サービス（企業関連）」（+11.0ポイント）他2業種で上昇、「小売」で横ばい、「飲食店」（▲36.3ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲5.6ポイント）で低下した。来期は、製造業で1.1ポイント低下、非製造業は0.6ポイント上昇、全体で0.1ポイントの上昇を予想している。

雇用状況D Iは、製造業で9.2ポイント、非製造業で0.4ポイント低下し、全体で3.3ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」（+16.5ポイント）、「金属製品」（+2.0ポイント）で上昇、「繊維・衣服」（▲45.5ポイント）、「化学・プラスチック」（▲29.0ポイント）、「窯業土石」（▲17.1ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲13.8ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「建設」（+13.3ポイント）、「卸売」（+11.1ポイント）、他1業種で上昇、「飲食店」（▲23.6ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲10.7ポイント）他2業種で低下した。来期は、製造業で0.6ポイント、非製造業で0.2ポイントとともに上昇し、全体で0.3ポイントの上昇を予想している。

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 光熱費、石油由来の原材料費の高騰に落ち着きがみられないため、今後も製造原価高騰が続く見込み。採用には若干慎重にならざるを得ない。 〈東濃 窯業・土石製品製造業〉
2. 3～4年前から造船関係の受注が増え、常に生産能力いっぱいが続いている。 〈岐阜 船用発電機の部品加工業〉
3. 借入環境・雇用状況はいずれも今期・来期とも大きな変化はなく、横ばいで推移する見通し。設備投資については、これまで担当者個人の経験や記憶に依存し属人化していた業務情報のシステム化をテーマに実施した。来期も合理化・省力化を目的とした継続投資を予定しており、情報の共有と業務の標準化により、担当者不在時のリスク低減と処理スピードの向上を図る予定。人員を増やさずに生産性を高める体制を整えることで、今後の環境変化にも柔軟に対応できる経営基盤づくりを進める方針。 〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉
4. 価格転嫁により注文がキャンセル、ペンディングになった。 〈飛騨 木材加工機械製造業〉
5. 増産計画に対し、合理化、省人化も兼ねた設備投資を予定。 〈岐阜 輸送用機械器具製造業〉

《建設業》

1. 色々な方面での対応ができる鉄工所として、認知していただき客先が増えている。 〈東濃 鉄工業〉
2. 前期の売り上げが例年と比べかなり減少しており、前期と比較すればやや好転しているという程度。例年にはまだ届かないと思われる。 〈岐阜 建設基礎工事〉

《商業》

1. 海外では紙の需要が戻っているような記事も散見しますが、国内の全体基調としては引き続きペーパーレスが進んでいる。 〈岐阜 紙・紙製品卸売業〉
2. 部品・オイル等の価格高騰が止まらないのでお客様への説明が難しい。 〈岐阜 自動車小売・修理・保険代理業〉

《サービス業》

1. 高温と雨不足で本年度の夏期の農産物の出荷量が少ない。イランの不安定で石油製品の不足高値、為替の不安定も不安要因。 〈飛騨 特別積合わせ貨物運送業〉
2. 資材や修繕費の高騰が続いている中で社外に頼らない、内部で完結できる体制を構築することが急務だと考えている。オールインワンの人材育成と維持修繕の簡略化が今後の課題である。 〈中濃 事業協同組合〉
3. 公共工事を含む一般向けは減少するも、当地のリニア工事向けが増加しトータルでは横ばいが続いている。 〈東濃 生コン販売〉
4. 取引先からの受注件数が前年より増加しており、売上高は増加の傾向にある。一方で現状の物価高を価格転嫁できておらず、利益率の向上は達成できていない。 〈岐阜 特許事務所〉

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. 中東情勢の緊迫化による原材料の価格高騰と供給不足に対する懸念で、4～6 月は駆け込の前倒し受注が大量にあったため売上は確保できたが、7 月はその反動で受注量が減少してきている。
〈岐阜 プラスチック製容器製造業〉
2. タイル業界は国内新設住宅の減少や施工需要の縮小を背景に、全体としては下降傾向が続いている。地場メーカーの廃業・撤退も進み、産地としての生産基盤や技術継承が課題となっている。一方で、デザイン性や質感に優れた高付加価値の高級タイルには一定の需要があり、海外向けの引き合いも増加傾向にある。今後は価格競争から脱し、意匠性・品質を武器とした新市場の開拓と輸出販路の拡大が生き残りの鍵になると考えている。
〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉
3. ビル建材業界は、2027 年後半あるいは 2028 年以降から 2030 年にかけて、東京都を中心とした再開発関連が活況となる見通しである。それまでは受注案件が少なく、厳しい状況が続くと予想する。
〈西濃 建設用金属製品製造業〉

《建設業》

1. 大規模受注の増加で安定してきているが、人材不足が問題。
〈東濃 鉄工業〉
2. 同業者の廃業も相次いでおり、楽観視できる状況ではない。
〈岐阜 建設基礎工事〉
3. 職員・外注先の高齢化の加速が進んでいる。
〈中濃 土木工事業〉
4. M&A で、吸収されていく業者が増えている気がする。
〈西濃 設備工事業〉

《商業》

1. 原材料価格の高止まり、長引く円安による原価高、賃金の上昇が弱いことから全体的に購買意欲が低下している。秋には最低賃金の引上げが予定されており、採算は益々悪化することが見込まれる。小規模事業者の廃業が加速していくのではないかと。
〈岐阜 男子服卸売業〉
2. 電気自動車販売を始める予定。設備投資をメーカーと一緒に進めていく方針。
〈西濃 自動車関連業〉

《サービス業》

1. 物流効率化法、取適法、更新制等々運送業は法改正により変化が起きている。
運賃の上昇幅より、仕入れコスト上昇が大きい。(例 大型トラックの購入価格がこの 3 年で 500 万円以上値上げ、4 t 車でも 350 万円以上と、3 割以上上昇している。整備費用も法令点検の基本料金が倍となる整備会社も出てきた)
〈岐阜 一般貨物運送業〉
2. コンサルタント業は入れ替わりも激しく、何の保証もない。
A I で代替できる水準だとクライアントから解約されるため、独自色とスキルが必要。
〈岐阜 コンサルタント業、居住支援事業〉
3. 保険業法改定による、代理店としての品質管理等の本格的運用が始まり、内部管理体制の整備が急務になっている。整備が出来ない代理店は年度末までに淘汰されていく事となる。
〈岐阜 保険媒介業〉
4. 特許事務所業務の A I 活用が進んでおり、C h a t G P T や社内 A I 等の生成 A I を導入する事務所が増加している。
〈岐阜 特許事務所〉

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 7月～9月は、「広告」「紙・パルプ」、10～12月は、「建設業」「大規模小売店」を予定。

■ 広告

<景況感・動向等>

1. 日本の総広告費は、企業業績の好調推移、インバウンド需要の回復、個人の消費意欲の高まり等を背景に堅調に推移し、8兆623億円と過去最高額を更新した。市場全体を牽引しているのはインターネット広告で、総広告費に占める構成比が初めて5割を超え、広告市場の主軸となっている。一方、マスコミ四媒体やプロモーションメディアでも、デジタルとの統合運用やリアル回帰の動きがみられ、媒体ごとの特性に応じた選別と最適化が進んでいる。
2. 岐阜県内でも、企業のDX推進やWebマーケティングへの関心が高まり、オンライン広告やSNS運用等のデジタルサービスを導入する動きが広がっている。一方、地域密着型の事業が多い当県では、折込チラシ、地域情報誌、新聞広告、リアルイベント等の従来型媒体も依然として需要と信頼を保っている。今後は、地域チャンネルとデジタル施策を効果的に掛け合わせることが重要となる。
3. 広告出稿の主軸が動画広告やSNS広告、検索連動型広告等へシフトする中、「掲載・放映して終わり」ではなく、顧客獲得単価(CPA)や投資利益率(ROI)等による広告効果の追跡と改善が求められている。広告主側のコスト対効果への視線も厳しく、提供側にはデータ分析能力と機動的な運用力が要求されている。
4. マスコミ4媒体の課題に対しては、マス媒体とデジタル広告・SNSプロモーションを連携させた「クロスメディア戦略」への転換を推し進めている。また、競合プレゼン(コンペ)の増加に対し、映像制作分野でも「テレビCM用映像をSNS用ショート動画やWeb配信へマルチユース展開する」など、二次利用やターゲット特化型の提案を行い、制作コストに対する提供価値の最大化を図っている。
5. 人手不足の中で生産性を高め、クリエイティブの質を維持・向上させるため、業務プロセスのDXを推進している。生成AIを企画書の構成案作成やデザインイメージのブレインストーミングに活用するとともに、AI音声(ナレーション)を動画コンテンツに導入し、制作時間や収録コストの削減につなげている。また、Web・SNS広告のパフォーマンスデータを自動で集計・分析するレポートツールを導入し、より高度な提案やクライアントとの対話に時間を割けるよう改善を図っている。
6. 岐阜県内の企業は、歴史ある技術力や地域に根差した顧客基盤を持つ一方、デジタルマーケティングやDX推進への対応は企業規模や業界によって二極化している。特に、自社内でWeb施策やデータ活用を主導できる専門人材の不足が課題となっている。

<人材採用・雇用等>

7. 採用面では、転職エージェントの活用に加え、自社採用Webサイトの情報を充実させ、社風や業務フロー、キャリアパス等を発信することで、ミスマッチの防止と人材確保に努めている。また、フレックスタイム制度の導入、業務手順の標準化による残業削減、有休奨励日の設定等により、ワークライフバランスと生産性の両立を図っている。さらに、外部セミナーや実務研

修への参加を支援し、社員のスキルアップと定着・育成に取り組んでいる。

8. 評価・賃金体系の透明性向上と明確化を進め、社員の成果や挑戦が適切に報酬へ反映される環境整備に取り組んでいる。また、個々の得意分野や強みを活かした役割分担の見直し（タスクの平準化）を進め、特定の社員への業務集中を防ぐとともに、組織全体のスキル底上げと働きやすい職場づくりを進めている。

■ 紙・パルプ

＜景況感・現状等＞

1. 全国段ボール工業組合連合会によると、段ボール需要動向、経済見通しを考慮して 2026 年（暦年）の段ボール需要を 139 億㎡（前年比 99.5%）と予測。期間別内訳は、景気動向や仮需の動向等を考慮して、1-3 月期 100.0%、4-9 月期 99.3%、10-12 月期 99.5%と予測。
2. 段ボール業界の需要としては食品の包装材としての需要割合が高いものの、岐阜県内においては、自動車産業が盛んであることから、自動車関連の包装材の需要割合が高くなっている。今後も自動車関連の需要は底堅く推移していく見通しである。
3. 景況感としては、価格交渉が順調であることから対前年比で増収にて推移している。しかし、資材高騰から値上げまでに期間を要したことから、減益にて着地する見通し。
4. 業界全体としては、コロナ禍に増加した通信販売事業の需要に伴い需要が増加。コロナ終息後に同事業の需要が徐々に減少してきたことに伴い、近年は減少傾向にある。
5. ナフサの影響は、副資材であるテープ類や製品を固定するための紐類、インク等が入手困難となり、多少の価格高騰は飲まざるを得ない状況であった。最近は徐々に落ち着いてきており、必要分は確保できるようになってきている。

＜課題・取組状況＞

6. 今後の段ボール需要は減少傾向にて推移する見通しであることから、新商品の開発や新たな付加価値によって販路拡大を行っていく方針である。業界全体で段ボールパレットの開発、販売により段ボールの新規需要創出に向けた取り組みがなされている。プラスチック製のパレットと比較して環境面での優位性を強みとして押し出していくとの考え。
7. 原材料の仕入価格は今後も上昇傾向にて推移する見通しであることから、今後低下することは考えにくい。価格上昇分を転嫁できるように引き続き価格交渉を行っていく方針。

＜人材雇用・育成＞

8. 人手不足感是否めない状況であり、特に生産年齢人口が減少傾向にある。随時人材確保は行っている。事業所近隣地域からの人材確保が理想的であると考えているが、近隣以外からの雇用も行っていく方針。
9. インターンシップの受け入れも積極的に行っており、実際に製造現場に触れることで製造業の魅力を伝えている。
10. 人材確保に向けた活動を積極的に行う一方で、人材の流出防止にも力を入れている。アンケートによる社員についての把握や、積極的な賃上げ、A I やD Xの活用による利便性を高めること等により、「辞めない会社」の体制づくりを行っている。
11. 健康経営の推進、パートナーシップ宣言の構築等、企業の体制を整えることで、企業や就活生から選ばれる企業づくりを行っていく方針。

(参考資料1)2026年9月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2025	4-6	12.9	44.7	42.4	-29.5	9.4	44.0	46.6	-37.2	14.8	45.1	40.2	-25.4
	7-9	12.1	44.2	43.7	-31.6	11.5	40.7	47.8	-36.3	12.4	46.1	41.6	-29.2
	10-12	12.7	44.3	42.9	-30.2	13.0	42.0	45.1	-32.1	12.6	45.5	41.8	-29.2
2026	1-3	10.9	48.2	40.9	-30.0	12.9	49.4	37.6	-24.7	9.9	47.6	42.5	-32.6
	4-6	10.6	39.8	49.6	-39.0	14.1	39.7	46.2	-32.1	9.0	39.9	51.2	-42.2
	7-9	15.2	43.8	41.0	-25.8	20.7	43.5	35.9	-15.2	12.6	44.0	43.4	-30.8
	10-12	11.5	50.0	38.5	-27.0	16.5	51.6	31.9	-15.4	9.0	49.2	41.8	-32.8

2026年10-12月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	4-6	32.3	31.9	35.9	-3.6	35.3	23.7	41.1	-5.8	30.7	36.2	33.2	-2.5
	7-9	30.4	32.2	37.4	-7.0	30.1	29.5	40.4	-10.3	30.5	33.6	35.9	-5.4
	10-12	31.1	31.3	37.6	-6.5	32.6	27.9	39.5	-6.9	30.4	33.0	36.6	-6.2
2026	1-3	28.3	31.9	39.7	-11.4	30.7	33.0	36.3	-5.6	27.2	31.5	41.4	-14.2
	4-6	30.0	31.2	38.8	-8.8	35.7	23.2	41.1	-5.4	27.3	34.9	37.8	-10.5
	7-9	33.9	32.5	33.7	0.2	41.6	29.7	28.6	13.0	30.1	33.8	36.1	-6.0
10-12		28.3	37.7	34.0	-5.7	37.5	32.1	30.4	7.1	24.0	40.4	35.7	-11.7

2026年10-12月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期		輸 出 向 け			
		増加	変らず	減少	DI
2025	4-6	13.6	67.2	19.2	-5.6
	7-9	14.9	63.6	21.5	-6.6
	10-12	12.3	65.4	22.3	-10.0
2026	1-3	16.1	68.6	15.3	0.8
	4-6	23.1	59.0	17.9	5.2
	7-9	19.7	65.0	15.4	4.3
10-12		16.9	68.6	14.4	2.5

2026年10-12月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				非製造業のうち 建設業のみ			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	4-6	27.6	33.0	39.5	-11.9	28.0	30.7	41.3	-13.3	26.4	38.9	34.7	-8.3
	7-9	24.6	35.9	39.5	-14.9	25.7	32.8	41.5	-15.8	21.5	44.6	33.8	-12.3
	10-12	26.0	33.9	40.2	-14.2	26.6	33.0	40.4	-13.8	24.2	36.4	39.4	-15.2
2026	1-3	27.1	32.0	40.9	-13.8	29.2	33.1	37.6	-8.4	21.7	29.0	49.3	-27.6
	4-6	25.3	34.6	40.1	-14.8	27.7	31.5	40.8	-13.1	19.2	42.5	38.4	-19.2
	7-9	30.8	34.0	35.2	-4.4	35.9	35.3	28.8	7.1	17.4	30.4	52.2	-34.8
10-12		29.4	34.9	35.7	-6.3	35.0	34.4	30.6	4.4	14.5	36.2	49.3	-34.8

2026年10-12月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期		全 業 種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	4-6	26.1	37.0	37.0	-10.9	29.5	27.9	42.6	-13.1	24.3	41.7	34.0	-9.7
	7-9	23.1	40.2	36.8	-13.7	25.1	35.0	39.9	-14.8	22.0	42.9	35.1	-13.1
	10-12	22.2	40.3	37.5	-15.3	25.9	31.2	42.9	-17.0	20.3	44.9	34.8	-14.5
2026	1-3	21.8	39.3	38.9	-17.1	29.4	31.1	39.5	-10.1	18.1	43.2	38.6	-20.5
	4-6	21.8	39.1	39.1	-17.3	29.9	29.3	40.8	-10.9	18.0	43.7	38.3	-20.3
	7-9	25.5	39.8	34.7	-9.2	38.4	29.2	32.4	6.0	19.2	45.0	35.8	-16.6
	10-12	21.7	44.0	34.3	-12.6	33.9	33.3	32.8	1.1	15.8	49.2	35.0	-19.2

2026年10-12月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2025	4-6	20.8	57.1	22.1	-1.3	26.3	53.8	19.9	6.4	15.1	60.5	24.3	-9.2
	7-9	14.7	61.6	23.7	-9.0	18.2	56.9	24.9	-6.7	11.3	66.1	22.6	-11.3
	10-12	16.8	54.8	28.4	-11.6	20.2	52.7	27.1	-6.9	13.8	56.7	29.5	-15.7
2026	1-3	17.0	57.9	25.1	-8.1	19.4	56.0	24.6	-5.2	15.0	59.4	25.6	-10.6
	4-6	18.4	54.3	27.3	-8.9	21.5	54.7	23.8	-2.3	15.8	54.0	30.2	-14.4
	7-9	20.3	56.1	23.6	-3.3	21.0	55.8	23.2	-2.2	19.6	56.4	24.0	-4.4
10-12		17.8	57.9	24.3	-6.5	23.2	53.6	23.2	0.0	13.1	61.7	25.2	-12.1

2026年10-12月は見通し、その他は実績

販売価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2025	4-6	44.0	47.5	8.5	35.5	44.7	48.9	6.4	38.3	43.6	46.7	9.7	33.9
	7-9	44.5	46.4	9.1	35.4	45.9	48.1	6.0	39.9	43.8	45.5	10.7	33.1
	10-12	44.1	45.5	10.3	33.8	41.4	51.3	7.3	34.1	45.5	42.6	11.8	33.7
2026	1-3	43.2	45.8	11.0	32.2	48.0	48.6	3.4	44.6	40.9	44.4	14.7	26.2
	4-6	50.0	40.8	9.2	40.8	51.9	43.2	4.9	47.0	49.1	39.7	11.2	37.9
	7-9	50.4	40.7	8.9	41.5	55.1	40.0	4.9	50.2	48.1	41.0	10.9	37.2
10-12		45.1	44.9	10.0	35.1	51.9	43.2	4.9	47.0	41.8	45.7	12.5	29.3

2026年10-12月は見通し、その他は実績

仕入価格DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製 造 業				うち 非 製 造 業			
		上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI
2025	4-6	70.9	25.3	3.8	67.1	66.3	28.9	4.7	61.6	73.4	23.4	3.3	70.1
	7-9	68.6	25.3	6.1	62.5	65.6	29.0	5.5	60.1	70.1	23.4	6.5	63.6
	10-12	67.7	27.6	4.7	63.0	64.4	30.4	5.2	59.2	69.3	26.2	4.5	64.8
2026	1-3	66.2	28.2	5.6	60.6	66.5	29.1	4.5	62.0	66.0	27.8	6.2	59.8
	4-6	79.6	17.1	3.3	76.3	89.2	9.7	1.1	88.1	75.1	20.6	4.4	70.7
	7-9	77.9	19.0	3.2	74.7	81.6	16.2	2.2	79.4	76.0	20.3	3.6	72.4
10-12		68.7	26.6	4.8	63.9	73.9	23.9	2.2	71.7	66.1	27.9	6.0	60.1

2026年10-12月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2025	4-6	15.7	51.4	32.9	-17.2	17.4	50.0	32.6	-15.2	14.9	52.1	33.1	-18.2
	7-9	9.6	53.9	36.5	-26.9	11.0	52.2	36.8	-25.8	8.9	54.7	36.3	-27.4
	10-12	14.6	49.9	35.5	-20.9	15.2	50.3	34.6	-19.4	14.3	49.7	36.0	-21.7
2026	1-3	12.9	47.8	39.3	-26.4	16.9	46.3	36.7	-19.8	11.0	48.5	40.5	-29.5
	4-6	11.3	40.6	48.1	-36.8	15.8	33.3	50.8	-35.0	9.2	44.0	46.8	-37.6
	7-9	13.1	47.3	39.6	-26.5	18.4	42.7	38.9	-20.5	10.6	49.5	39.9	-29.3
	10-12	10.3	53.5	36.2	-25.9	14.4	53.9	31.7	-17.3	8.4	53.3	38.3	-29.9

2026年10-12月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期		全業種				うち 製造業				うち 非製造業			
		好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI
2025	4-6	7.4	72.9	19.7	-12.3	9.1	68.4	22.5	-13.4	6.6	75.1	18.3	-11.7
	7-9	5.2	74.9	19.9	-14.7	6.7	72.1	21.2	-14.5	4.5	76.3	19.3	-14.8
	10-12	7.4	70.3	22.3	-14.9	6.9	68.8	24.3	-17.4	7.6	71.1	21.3	-13.7
2026	1-3	6.9	69.6	23.5	-16.6	8.5	66.7	24.9	-16.4	6.2	71.0	22.8	-16.6
	4-6	7.1	67.9	25.0	-17.9	8.7	66.8	24.5	-15.8	6.4	68.4	25.2	-18.8
	7-9	7.0	70.4	22.6	-15.6	10.9	66.3	22.8	-11.9	5.2	72.3	22.5	-17.3
	10-12	7.1	71.0	21.8	-14.7	8.2	73.6	18.1	-9.9	6.6	69.8	23.6	-17.0

2026年10-12月は見通し、その他は実績

借入難易感DI

(ポイント)

借入難易感

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2025	4-6	13.5	75.8	10.7	2.8	14.5	74.2	11.3	3.2	12.9	76.6	10.5	2.4
	7-9	13.5	74.0	12.5	1.0	13.9	71.1	15.0	-1.1	13.2	75.5	11.3	1.9
	10-12	12.4	76.6	11.0	1.4	12.8	74.3	12.8	0.0	12.2	77.7	10.1	2.1
2026	1-3	9.4	77.6	13.1	-3.7	9.8	75.3	14.9	-5.1	9.2	78.6	12.2	-3.0
	4-6	10.4	78.7	10.9	-0.5	11.2	79.3	9.5	1.7	10.1	78.4	11.6	-1.5
	7-9	12.2	75.1	12.7	-0.5	15.4	75.3	9.3	6.1	10.6	75.1	14.3	-3.7
10-12	11.2	75.0	13.9	-2.7	14.5	74.9	10.6	3.9	9.6	75.0	15.4	-5.8	

2026年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

設備投資実施

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2025	4-6	30.9	69.1	40.4	59.6	26.0	74.0
	7-9	32.0	68.0	39.1	60.9	28.4	71.6
	10-12	33.5	66.5	45.2	54.8	27.6	72.4
2026	1-3	31.5	68.5	42.1	57.9	26.3	73.7
	4-6	31.2	68.8	38.5	61.5	27.7	72.3
	7-9	32.7	67.3	40.8	59.2	28.9	71.1
	10-12	33.8	66.2	48.6	51.4	26.7	73.3

(%)

2026年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

設備投資意欲DI

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2025	4-6	12.5	57.8	29.6	-17.1	12.2	58.5	29.3	-17.1	12.7	57.5	29.8	-17.1
	7-9	8.6	65.0	26.4	-17.8	11.7	62.2	26.1	-14.4	7.1	66.4	26.6	-19.5
	10-12	11.0	61.0	28.1	-17.1	10.9	60.6	28.5	-17.6	11.0	61.1	27.9	-16.9
2026	1-3	9.5	62.6	27.8	-18.3	14.6	60.7	24.7	-10.1	7.1	63.6	29.3	-22.2
	4-6	10.1	56.6	33.3	-23.2	14.4	56.7	28.9	-14.5	8.1	56.5	35.4	-27.3
	7-9	11.7	61.0	27.4	-15.7	20.3	60.4	19.2	1.1	7.6	61.2	31.3	-23.7
	10-12	10.9	62.5	26.5	-15.6	17.4	65.2	17.4	0.0	7.8	61.3	30.9	-23.1

2026年10-12月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期		全業種				うち製造業				うち非製造業			
		過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI
2025	4-6	3.6	56.9	39.5	-35.9	7.5	53.5	39.0	-31.5	1.6	58.6	39.7	-38.1
	7-9	4.1	52.8	43.1	-39.0	7.2	55.2	37.6	-30.4	2.5	51.6	45.9	-43.4
	10-12	4.1	55.2	40.7	-36.6	7.4	51.1	41.6	-34.2	2.4	57.4	40.2	-37.8
2026	1-3	3.7	54.6	41.8	-38.1	5.1	55.6	39.3	-34.2	3.0	54.1	42.9	-39.9
	4-6	3.7	56.7	39.6	-35.9	5.5	57.7	36.8	-31.3	2.8	56.2	41.0	-38.2
	7-9	3.2	54.5	42.4	-39.2	4.9	49.7	45.4	-40.5	2.3	56.8	40.9	-38.6
	10-12	2.5	56.1	41.4	-38.9	3.3	53.6	43.2	-39.9	2.1	57.3	40.5	-38.4

2026年10-12月は見通し、その他は実績

*DIについて

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期 トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	13.2	9.0	-0.9	10.4	8.1	5.6	0.7	-1.6	10.3	2.3	0.0	1.5	7.5	-3.3
	製造業	16.9	18.4	-0.9	20.2	16.9	0.1	3.2	-8.7	14.5	3.9	4.4	2.3	15.6	-9.2
	非製造業	11.4	4.5		-15.6	3.7	10.0	-0.7	1.7	8.3	1.5	-2.2	1.2	3.6	-0.4
4区分	製造業	16.9	18.4	-0.9	20.2	16.9	0.1	3.2	-8.7	14.5	3.9	4.4	2.3	15.6	-9.2
	建設業	7.7	-8.3		-15.6	-16.1	-3.5	-15.2	-3.7	11.6	-1.4	-1.2	-1.9	2.8	13.3
	商業	3.2	4.3			2.6	16.2	-2.5	4.3	7.2	-0.8	-2.8	3.2	-2.6	3.2
	サービス業	19.1	9.3			12.4		6.6	1.8	7.7	4.2	-1.8	0.4	8.9	-9.4
業種別	食品	5.8	8.4	18.2	14.2	18.4	13.3	16.7	-8.4	20.0	8.3	7.9	-0.8	7.5	-3.3
	繊維・衣服	-9.1	6.9	0.0	17.7	18.6	-7.0	-24.8	-21.9	-15.3	-10.5	0.0	-13.9	-10.7	-45.5
	木材・家具	-5.2	-39.7	-50.0	-35.7	-39.2	-51.1	19.9	16.5	-38.7	9.6	11.6	5.1	15.9	16.5
	紙・パルプ・印刷	6.3	23.6	0.0	23.9	3.8	-29.4	-17.3	-17.6	33.6	-3.3	26.0	10.4	5.8	-13.8
	化学・プラスチック	22.2	23.6	0.6	29.5	32.0	15.5	16.0	-22.7	21.4	-0.4	-7.1	-5.5	0.0	-29.0
	窯業土石	14.3	14.4	-6.8	4.8	4.7	-6.9	9.6	4.8	28.7	0.0	5.0	4.8	35.5	-17.1
	金属製品	35.8	39.4	-2.4	32.9	39.6	16.5	1.6	-13.6	28.7	9.5	3.8	8.1	29.5	2.0
	機械	28.8	26.0	-1.1	29.9	19.8	3.9	3.1	-9.8	14.6	6.3	1.5	5.2	18.4	-3.7
	建設	7.7	-8.3		-15.6	-16.1	-3.5	-15.2	-3.7	11.6	-1.4	-1.2	-1.9	2.8	13.3
	運輸・通信	11.8	19.8			0.5		-15.3	0.5	-12.9	3.3	10.3	0.3	15.2	-7.4
	卸売	6.2	-8.0			2.3	16.8	22.4	10.4	12.2	-0.9	-3.0	-4.2	0.6	11.1
	小売	2.2	14.1			5.5	21.3	-13.8	-0.9	8.3	0.7	-3.3	4.6	0.0	2.5
	飲食店	0.0	-29.1			-20.9	-29.1	-6.4	27.3	-25.5	-13.6	-3.6	20.0	-36.3	-23.6
	サービス(余暇関連)	33.5	0.1			13.7		0.6	7.2	27.7	10.9	10.1	17.1	-5.6	-6.8
	サービス(企業関連)	16.0	7.9			14.4		14.0	0.3	6.6	2.4	-8.1	-4.9	11.0	-10.7

今期 トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年7-9月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-25.8	0.2	4.3	-4.4	-9.2	-3.3	41.5	74.7	-26.5	-15.6	-0.5	32.7	-15.7	-39.2
	製造業	-15.2	13.0	4.3	7.1	6.0	-2.2	50.2	79.4	-20.5	-11.9	6.1	40.8	1.1	-40.5
	非製造業	-30.8	-6.0		-34.8	-16.6	-4.4	37.2	72.4	-29.3	-17.3	-3.7	28.9	-23.7	-38.6
4区分	製造業	-15.2	13.0	4.3	7.1	6.0	-2.2	50.2	79.4	-20.5	-11.9	6.1	40.8	1.1	-40.5
	建設業	-46.4	-26.1		-34.8	-37.7	-23.0	15.9	81.4	-35.7	-25.7	2.8	31.9	-31.4	-43.5
	商業	-42.4	-11.9			-23.9	4.3	46.1	67.8	-32.9	-21.7	-10.5	21.1	-32.9	-29.4
	サービス業	-15.0	6.9			-1.8		38.2	72.5	-23.7	-10.4	-0.6	34.1	-12.8	-44.1
業種別	食品	-29.2	8.4	0.0	4.2	8.4	8.3	66.7	91.6	-25.0	-16.7	-13.1	29.2	12.5	-33.3
	繊維・衣服	-44.4	-16.7	0.0	0.0	-16.7	6.3	22.2	72.2	-38.9	-22.2	0.0	11.1	-29.4	-27.8
	木材・家具	-36.4	-27.2	-50.0	-54.5	-45.4	-63.6	63.6	72.7	-45.4	-9.1	18.2	36.4	-9.1	-27.3
	紙・パルプ・印刷	-43.7	23.6	0.0	-11.8	-17.7	-29.4	47.0	82.4	-23.6	-17.6	11.7	41.2	-25.0	-35.3
	化学・プラスチック	-7.2	0.0	-45.5	0.0	14.3	21.4	57.2	71.4	-28.6	-35.7	-7.1	35.7	0.0	-64.3
	窯業土石	-38.1	9.6	30.7	-9.5	-9.6	-45.0	52.4	85.7	-4.7	-14.3	-5.0	42.9	-9.5	-57.1
	金属製品	10.0	23.3	14.2	16.7	23.4	13.3	50.0	76.7	-10.0	-3.4	16.7	53.3	13.4	-36.7
	機械	8.0	30.0	12.8	34.0	26.0	14.3	48.0	78.0	-16.0	-2.1	14.3	51.0	14.3	-42.0
	建設	-46.4	-26.1		-34.8	-37.7	-23.0	15.9	81.4	-35.7	-25.7	2.8	31.9	-31.4	-43.5
	運輸・通信	-6.7	26.7			7.4		43.3	83.3	-26.7	6.7	13.8	46.7	-3.3	-46.7
	卸売	-40.5	-19.1			-24.4	12.1	69.1	80.9	-31.0	-21.4	-9.6	16.7	-34.2	-23.8
	小売	-41.7	-7.7			-23.1	3.4	37.3	58.2	-28.6	-18.7	-7.8	23.3	-27.5	-28.6
	飲食店	-54.5	-20.0			-30.0	-20.0	30.0	100.0	-80.0	-50.0	-40.0	20.0	-72.7	-60.0
	サービス(余暇関連)	14.7	32.4			20.6		41.2	87.9	5.9	-11.7	-11.8	47.1	-8.8	-41.2
	サービス(企業関連)	-26.3	-6.5			-11.1		35.8	64.8	-32.1	-14.7	-0.9	26.6	-16.8	-44.4

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-1.2	-5.9	-1.8	-1.9	-3.4	-3.2	-6.4	-10.8	0.6	0.9	-2.2	1.1	0.1	0.3
	製造業	-0.2	-5.9	-1.8	-2.7	-4.9	2.2	-3.2	-7.7	3.2	2.0	-2.2	7.8	-1.1	0.6
	非製造業	-2.0	-5.7		0.0	-2.6	-7.7	-7.9	-12.3	-0.6	0.3	-2.1	-2.2	0.6	0.2
4区分	製造業	-0.2	-5.9	-1.8	-2.7	-4.9	2.2	-3.2	-7.7	3.2	2.0	-2.2	7.8	-1.1	0.6
	建設業	8.1	-1.5		0.0	1.4	-2.8	2.7	-9.9	4.8	4.2	-4.3	-13.3	0.1	0.2
	商業	-3.9	-9.7			-5.5	-10.0	-11.4	-13.6	-1.8	-0.2	-1.8	1.6	3.5	-1.3
	サービス業	-4.4	-4.0			-1.8		-9.0	-11.9	-1.7	-0.8	-1.8	-0.8	-2.0	1.3
業種別	食品	8.3	8.3	-6.7	8.3	12.4	4.2	0.0	-8.3	4.2	0.1	0.0	20.8	0.0	0.0
	繊維・衣服	-2.6	5.6	0.0	-5.8	11.1	-6.3	7.3	-5.5	11.1	-11.1	-5.5	16.7	4.4	0.0
	木材・家具	0.0	18.1	30.0	45.4	27.2	27.2	0.0	-9.1	45.4	9.1	-18.2	0.0	-9.1	-2.7
	紙・パルプ・印刷	12.5	-29.5	12.5	0.0	-5.8	5.9	-23.5	-35.3	-5.8	5.9	0.0	-9.9	6.2	5.9
	化学・プラスチック	-7.1	-7.1	0.0	-14.3	-21.5	-7.1	-14.4	7.2	13.2	7.1	0.0	0.0	-16.7	14.3
	窯業土石	-4.8	-9.6	-7.6	-9.6	-10.4	10.0	-0.1	-4.7	-9.6	0.1	0.0	4.7	4.5	0.0
	金属製品	3.8	-3.3	-4.7	-0.1	-10.1	0.1	-13.3	-10.0	-8.5	-3.3	0.0	3.4	-0.1	-6.7
	機械	-6.0	-13.6	-2.6	-13.5	-15.8	-2.0	5.1	-2.5	3.8	8.5	-1.6	12.3	-4.1	1.2
	建設	8.1	-1.5		0.0	1.4	-2.8	2.7	-9.9	4.8	4.2	-4.3	-13.3	0.1	0.2
	運輸・通信	3.2	-2.6			0.3		-12.3	-17.8	8.2	-6.7	0.0	1.6	-11.0	0.3
	卸売	-9.5	-2.3			-2.4	-7.2	-19.1	-19.0	-4.7	-0.6	-5.0	2.3	2.5	-2.4
	小売	-2.4	-14.3			-7.7	-10.3	-9.8	-9.9	-1.1	-1.3	-0.3	2.8	4.0	-1.3
	飲食店	4.5	1.8			2.7	-16.4	6.4	-27.3	7.3	13.6	3.6	-10.9	2.7	5.5
	サービス(余暇関連)	-11.8	-8.9			-5.8		-8.9	-6.1	-8.8	8.8	-2.9	-5.9	8.8	-5.8
	サービス(企業関連)	-4.6	-2.8			-0.9		-8.0	-12.1	-2.1	-2.3	-1.9	0.3	-2.8	3.8

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入 難易感	設備投資 実施	設備投資 意欲	雇用
製造・ 非製造	合計	-27.0	-5.7	2.5	-6.3	-12.6	-6.5	35.1	63.9	-25.9	-14.7	-2.7	33.8	-15.6	-38.9
	製造業	-15.4	7.1	2.5	4.4	1.1	0.0	47.0	71.7	-17.3	-9.9	3.9	48.6	0.0	-39.9
	非製造業	-32.8	-11.7		-34.8	-19.2	-12.1	29.3	60.1	-29.9	-17.0	-5.8	26.7	-23.1	-38.4
4区分	製造業	-15.4	7.1	2.5	4.4	1.1	0.0	47.0	71.7	-17.3	-9.9	3.9	48.6	0.0	-39.9
	建設業	-38.3	-27.6		-34.8	-36.3	-25.8	18.6	71.5	-30.9	-21.5	-1.5	18.6	-31.3	-43.3
	商業	-46.3	-21.6			-29.4	-5.7	34.7	54.2	-34.7	-21.9	-12.3	22.7	-29.4	-30.7
	サービス業	-19.4	2.9			-3.6		29.2	60.6	-25.4	-11.2	-2.4	33.3	-14.8	-42.8
業種別	食品	-20.9	16.7	-6.7	12.5	20.8	12.5	66.7	83.3	-20.8	-16.6	-13.1	50.0	12.5	-33.3
	繊維・衣服	-47.0	-11.1	0.0	-5.8	-5.6	0.0	29.5	66.7	-27.8	-33.3	-5.5	27.8	-25.0	-27.8
	木材・家具	-36.4	-9.1	-20.0	-9.1	-18.2	-36.4	63.6	63.6	0.0	0.0	0.0	36.4	-18.2	-30.0
	紙・パルプ・印刷	-31.2	-5.9	12.5	-11.8	-23.5	-23.5	23.5	47.1	-29.4	-11.7	11.7	31.3	-18.8	-29.4
	化学・プラスチック	-14.3	-7.1	-45.5	-14.3	-7.2	14.3	42.8	78.6	-15.4	-28.6	-7.1	35.7	-16.7	-50.0
	窯業土石	-42.9	0.0	23.1	-19.1	-20.0	-35.0	52.3	81.0	-14.3	-14.2	-5.0	47.6	-5.0	-57.1
	金属製品	13.8	20.0	9.5	16.6	13.3	13.4	36.7	66.7	-18.5	-6.7	16.7	56.7	13.3	-43.4
	機械	2.0	16.4	10.2	20.5	10.2	12.3	53.1	75.5	-12.2	6.4	12.7	63.3	10.2	-40.8
	建設	-38.3	-27.6		-34.8	-36.3	-25.8	18.6	71.5	-30.9	-21.5	-1.5	18.6	-31.3	-43.3
	運輸・通信	-3.5	24.1			7.7		31.0	65.5	-18.5	0.0	13.8	48.3	-14.3	-46.4
	卸売	-50.0	-21.4			-26.8	4.9	50.0	61.9	-35.7	-22.0	-14.6	19.0	-31.7	-26.2
	小売	-44.1	-22.0			-30.8	-6.9	27.5	48.3	-29.7	-20.0	-8.1	26.1	-23.5	-29.9
	飲食店	-50.0	-18.2			-27.3	-36.4	36.4	72.7	-72.7	-36.4	-36.4	9.1	-70.0	-54.5
	サービス(余暇関連)	2.9	23.5			14.8		32.3	81.8	-2.9	-2.9	-14.7	41.2	0.0	-47.0
	サービス(企業関連)	-30.9	-9.3			-12.0		27.8	52.7	-34.2	-17.0	-2.8	26.9	-19.6	-40.6